

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 28年 8月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	0.2760	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	0.0000	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	4.1100	(t/月)
がれき類	0.0000	(t/月)
アスベスト含有 ガラス、陶磁器	10.3700	(t/月)
〃 プラスチック	0.0000	(t/月)
〃 金属くず	0.0000	(t/月)
〃 がれき	0.0000	(t/月)
	14.7560	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	14台 14回
展開検査の場所	別紙1の「場内見取図」の通り
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水2号)	
採取日	平成28年8月8日	
分析結果が得られた日	平成28年8月9日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	11mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日 とその内容		

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成28年8月8日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成28年8月9日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3
異常の有無	(8月分析分は異常無し)		
	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた 年月日とその内容	<p>8月9日新発田地域振興局 環境センターへ水質検査計量証明書を持参し、周縁観測井戸の7-1、7-2号から「鉛」が環境基準値の約2倍、0.02mg/l_鉛検出された件の報告をしてきました。(センター対応者 小柴課長代理、秋山主査)</p> <p>7月の地下水等検査(当社では31項目の分析を4検体依頼)で7月末に電話にて速報は聞いていましたが、計量証明書の発行を急いで頂き、8月9日の報告になりました。</p> <p>また、8月5日に、この件を受け青木環境事業㈱に鉛について採水からやり直して頂き、鉛の定量分析をして頂きましたが、8月8日、電話にて検出はされたが、基準値は超えなかったと連絡を頂きましたので、その内容についても口頭で併せて報告しました。</p> <p>社長も同席して頂いたので当日午後から聖籠町と次第浜区長に文書を持参し、説明を行って頂きました。(県のHPには8月9日19時公表されています)</p>		

近々に「原因究明および継続監視」について検討することになります。

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成28年8月8日
異常の有無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	平成 年 月 日

*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 *2 いずれかを記載すること。 *3 別紙2に記載するか計量証明書を添付すること。 *4 異常が認められた場合のみ記入すること。